

フォレスト三日市説明会(3/7(日)13:00~14:30)質疑応答

Q1 料金設定は元気な若者もシニア料金もこれは、一緒か？

A1 年齢別というのは今回設定させていただいておりませんので、発表させていただきました4つのパターンで運営をさせていただきたいと思っております。

Q2 私、身体障害者割引でしてもらっている。こういうのはあるのか？

A2 身体障害者割引は現在社内でも検討させていただいている段階でございます。民間のフィットネス、施設の色々な参考事例も含めて考えている最中ですが、すべての会員さまのコースの半額という会費設定なども考えさせていただいております。

障害者さんの状態、色々なパターンもあろうかと考えておりますので、一概に実際に施設をご利用いただける範囲もあるのかどうか色々な所から検討させていただいている所でもありますので、本日に至るまでご提示できる部分については一般会員価格の半額程度を会費としてちょうだいしたいと考えております。

Q3 事務手数料 8000 円とお聞きしたんですけど、その内容はどのような？ 一般的にこの施設もそんなに高い所はまずないので。今度パンフレットを作るにあたって、事前に申し込んだ方は割引があるのかそういうのが？ されているのかどうか。

一度やめた方がまた申し込んだとき必要かどうか。

あまりにも事務手数料が高すぎるので内訳を教えてもらわないと納得できない。

A3 事務手数料にかかる費用につきましては、会員様の主にデータを登録させていただく際の登録料と考えていただければと思っております。システムの管理料でありましたり、そういったものに充当させていただきたいと思っております。

Q3 よそ様無料の所もある。そういう所はどの様にしているのか検討してそれを取り入れようとかはないの？

配慮した新規で申し込む方や継続する方の料金設定を作っていたら事はないのか？

A3 継続する方への対象や一定期間、特典を設けて事務手数料を一部ディスカウントするなど考えている。特典等につきましては後日の発表になってしまいますが考えている。一応基本設定はこういう事だご理解いただけたらと思っております。

Q4. 入ったのは良いがプログラムが少なかったり、コロナの状況で入れる数もなかったり、コロナの影響で休業になったりでも同じ 8000 円必要なのかとか心配している。

A4 未曾有の状態、業界としても体験した事がない 1 年にして、ここから先どのような事が起きるのかまだ予想できていない。発表につきましては平常時の料金体制であり、今後も状況を見ながらその都度、臨機応変に対応させていただきたいと思っております。

Q5 入会スタートのスケジュールについて、金額や入会手数料など色々とまだ検討中なら時期尚早ではないか？市が関わっている建物でもあるのに、一般の市場の民間が経営する料金というのは合点がいかない。3 階、プールが狭い、更衣室のシャワーの改装についての考え方を言われてないので説明してほしい。

最終的に皆様に周知、了解できた時点で入会をスタートした方が良いのでは。

A5 (市) 市が関わっているにも関わらず金額が高いのではないかについてですが、今回民営化に至った経過としましては、総合的な施設、健康施設は河内長野では、この施設のみで、施設の維持をしっかりとどの様にすればいいか進めてきました。施設できてから年月が経っているので、設備の更新や施設維持にもお金がかかる。また本市は、人口が減り高齢化になっていて、税収も落ち込んでいる中で、施設をどう維持していけるかが今まで検討の中心となった。できるだけ維持しようとする民間事業者の投資も含めてお願いするとなり、今回オザキスイミング様には、この場所を貸すという事で賃貸料をいただく訳ですが、これは施設に使うのではなく、施設を今後維持する為に基金に積み立てて市が改修していくという主な設備環境で、そうする事によって長く維持していくという事で考えています。

オザキスイミング様がこれから長くここで施設を維持していただこうとすると、今のこの料金体系にすれば事業が成り立つという事で、市としては施設をハード面で維持していく、ソフト面についてはオザキスイミング様がこの会費で長く維持していくというところに至ったという事でご理解いただきたいと思います。

Q6 理解できないの一言。

オザキ様は民間なので、民間事業は努力されていて色々な競争相手もあり、設備とか運営もされていて理解はしている。

だが、今説明あった通り、維持、管理が大変だから市が投げ売りしている。

維持、管理が大変なのは日本どこの地方自治体も一緒。

オザキ様とこういう流れになる前に市民にもっと説明がないのか？

利用されている方に何の説明もなかったのは、ここに至っているのではないですか？

せめて、身障者の方やある一定以上の年齢の方には、オザキ様関係なく市が努力するべき

ではないか。

A6 市の問題で、市の責任で判断していく事になる。今回オザキ様にそのまま投げた訳ではない。この施設を維持していくのに市はそれ相当の投資は続けていく。そうでないと施設は維持できない。今までは委託とういのか指定管理という形でしたが、今回はオザキスイミングスクール様と賃貸借契約とうい形を結ばせていただくのですが、きっちりと連携をさせていただいて市の健康増進につながる様に色々と活動をいただくとうい事で、オザキ様に全く丸投げとうい形ではなく、ハード面は市がちゃんとお金を出して維持していき、ソフト面はオザキスイミングスクール様のノウハウで健康増進の機能を維持していただくとうい事で今後進めていきたい。

色々と決定する前にお話しができなかったとうい事ですが、市としてオープンにできるのは色々な行政手続きがあり、手続きを外して皆様にオープンにしていくのは難しい。

色々な手続きをふんで、12月の議会を持って、やっとオープンにできた。1月からやっとオザキスイミングスクール様と協議を始める事が出来た。今は、オザキスイミングスクール様を優先交渉権者とうい説明させてもらっている。まだ契約に至っていない。契約に至る前に皆様の意見をお聞かせていただいて、その内容を考慮した形で活動をやっていただけるか確認した上で契約を結ぶとうい形になります。

もっと検討に入る前とか、そのタイミングで皆様にお示しするのは混乱も起こりますし、市の責任として進めてますので2月の説明会からご意見を聞くういのが一番早い時期だったとういご理解していただきたい。

Q7 いつもとうい場になったら、なかなか皆様に伺う機会がなかった、なかったと。人口が減ってきているのは市だけでなく住民も概ねわかっている。

ここを維持していくのに、事細かに市民に説明もしなく、出来なかったからとういのは、おかしい。

とうい大きい事をするのは、解散して市議員選挙すればいい。できなかった、できなかったではない。批判されるからする勇気がなかった。選挙の時は良い事ばかり言って。国会とまるっきし一緒。(意見)

Q5の続き 先ほどのご質問にございました更衣室、プールなどの改修について、オザキスイミングスクール様にお願いします。

A5の続き 更衣室、シャワーなどのその他の工事については、現状回復の状態をどこなのかを市と協議している段階、(現在別の事業者が運営されているので一定の配慮をしながら確認中)

具体的にどこがリニューアルの箇所に入っているかなどの説明には至っていないとうい

状況でご理解いただきたい。

Q8 前回の時に、値下げをお願いした。なぜ2000円値上げになる？

その2000円というのは、ちょうど年間に直すと、200万円。

市が今まで指定管理料として払っていたのと同じ。

安く賃貸されるのに2000平米の面積をたった100万円で借りれる。

プール、スタジオなどは借りるだけで先行投資しなくても良いので、たった100万円。市民ホールの運営については指定管理料が480万円入る。月に直したとして40万円。

100万円のうち、実質負担料は、月60万円。

2000平米の権利証をたった60万円で借りれる。

2年前に10年間で5億4000万円で貸して財政赤字を解消するのに役立てたいという事で議会で民営化の了承を得ている。それがいつのまにか10年間で1億2千万円。月100万円になっている。

安くするのは良いが、あまりにも安い賃貸料の中で、なぜ2000円もの値上げをするのか？

細かに分けて、いかにも色々な人が利用できる様にと言うけれど、それはごまかし。まやかし。

利用者の6割以上は高齢者。年金者が多い。子どものスイミングスクールにしても子育て世代で大変な方の利用施設。

ホテルのプールを利用するなどのお金持ちの利用とは違う。

健康増進、健康回復の趣旨を疑う様な金額設定。

今は生活が厳しい状況の中、ましてコロナの大変な中、2000円もの値上げはもつてのほか。

そういう感覚でいるから政策企画室に文句が言いたくなる。

ホームページ載せた所で、我々は見ることがない。パソコンできない。

勝手に進めている。

2000円の値上げはもつてのほかだから、賃貸借をオザキ様と結んでいないから考えてほしい。

共益費は市が負担する。共益費の額は一番大きい。一般に共益費は、賃借人が払うもの。それを市が関わるから市が負担する。大変有利な条件だと思います。それでもかまわないが、利用者負担をかける様な料金設定はやめていただきたい。もう一度検討していただきたい。

A8 費用の件、詳しく説明していただきましたが、おっしゃる通りです。市としては、共益費相当の金額を今後も引き続き負担していく。

当初は、すべて民間の事業者さんで賄っておられる事を目指して調整を進めていたが、それを負担してここで事業をやっただけの企業がなかったというのがありますし、

(間で質問) それだけやれるんだったら、今のままでできるのではないか？
おかしい。HOSをやめさせるやり方だ。

(回答続き) 今の指定管理の形態からいきますと、市の方は指定管理料の支払いがなくなり、賃借料が市の方に入れていただく。この変化は非常に大きい。

オザキスイミングスクールさんから比べると指定管理料は入らず賃借料は、払わないといけないので今と同じ経営は難しい。ただ、市がいただいた賃借料については今後の将来的に設備維持管理等に基金に積み立て、適切な時期に更新を図っていくのも今の予算ベースでやっていかないとならない。

非常に厳しい条件の中で施設を維持する為に手を挙げていただいたという認識。

市も費用の負担をしていきますし、オザキ様も厳しい中、経営をしっかりと施設維持していただきますので、利用者の方もそれなりの負担が出てくるのが現状なのでご理解いただきたい。

Q9 民営化の理由が財政難、民業圧迫、施設維持とコロコロ変わって、出た結果が値上げ。値上げをしないように指導するのが市。共益費を市が負担し、オザキ様も安く借りれてるのだから利用者さんの値下げを本気で考えてほしい。それでなかったらお客が減る。(要望のみ)

Q10 市としての本来の役目は市民に寄り添った行政をやるのが目的。身障者の割引、シニアの料金体制など市として事前にオザキ様と協議されたのかどうか？

会費があまりにも高い。会員については横すべりで自動的に入会(8000円はなし)できるとか、市民に寄り添った考えをしてほしい。

A10(市)

障がい児スイミング、障害者料金形態については公募時から配慮いただきたいとお願いしている。オザキ様とも協議を進める中でお願いしてまして、一定の配慮をいただけると回答をいただいている。

近隣の施設の中でも障がい児スイミングなどの施設は数少ないので配慮いただきたいとお願いしている。

シニア料金については、現在HOSが1回料金500円であるが、1回料金制度があるのがよいのかどうか、登録だけして継続的な運動習慣につながっていない。

今回オザキ様は1回料金の設定はなし。

高齢者の方が多く、回数も何度も利用していただいと聞いているので料金設定については今後も協議していくが、1回料金については複雑な制度であり、会員様の継続的な運動習慣につながらないので一定のご理解をいただきたいと思っております。

(オザキスイミング)

料金についてのご質問で、貸付料についてはディスカウントしてもらっている認識はない。3階フロアの公共施設の活用事業を全般的に考えている。

貸付料を上回る乳幼児健診センター跡地への投資（改装費）は、市が負担ではなくこちらが負担で、リニューアルする。

これらを含めたプロポーザル条件を提示して優先交渉権者としてご指名をいただいたと理解しています。

実質値上げについては、貸付料以外に人件費、水道光熱費、その他経費をシミュレーションを企業レベルでさせていただいた中での会費設定だにご理解いただきたい。

現在の会費設定で収支シミュレーションしたが運営していく財源確保できない。

こちらの経緯と、皆様のご利用の実績があるので、当然のスタンスではなく民営化した後、より良いサービス努めていきたい。

Q11 値上げをあくまでもするという事？安く借りることができた 700 平米のところで儲けたら良い。現利用者に負担をかける事はあってはならない。

A11 おっしゃられている趣旨については重々に理解させていただく部分もあるが貸付料が安いのか高いのかは我々には図り知れない。

(Q11 の続き) 何を言ってるんだ。それだったら応募するな。応募した時点でいくらかかって、いくら儲かると計算できている。値上げ前提で応募をしたのか。言い訳しても値上げの理由にならない。今までの利用者をないがしろにするのは許せない。

Q12 市の方の考え方をやらないと。市とオザキ様で話し合っこの金額に決まって報告になっているのでしょ。そういう経過になって市の考え方はどうですか？HOSの前にも大きな問題があっ、その間に将来を見据えた話し合いをしなかったのか？今の時代をもっと認識して行政をやらないといけない。

民間企業やから個人的には 8000 円は妥当な金額と思っている。この金額にするためにシャワールームとかはどうなのか質問したが回答まだしてもらっていない。

問題は市の方。ここに至って理解しろ、しろ言うがここに至るまでに前回から何年あったのか？

先の事見てたのでしょうか。だから提案してたんでしょう。

5億4千万円がたかが1億ちょっとに入ってくる金に12月の条例で決まった時に、理解できて決めた事態がおかしい。民間企業ならつぶれている。公やからつぶれていない。

もっと知恵と声を出してください。

A12 繰り返す事になります。市の考え方として第1優先したのは施設、市唯一の総合型の健康施設を維持するにはどのような形があるのかを考えた。

賃料が安いという事ですが、高かったらもっと負担がいく。賃料を下げるというのはできるだけ影響のない様に設定。(今回2000円という影響がでていますが、それぐらいの範囲におさまる様に)

これ以上、賃料を下げると施設の維持できない。年間1,200万円という賃料だが、将来何千万円という修繕費が見えている。市としても修繕費用を捻出していかなければならない。

色々な方の健康づくりの取組を健康推進課と連携しながら市は考えている。そして、この施設に来られる方の健康維持も考える。そのための手法を今回選んだ。色んな選択肢があったが、この施設の「維持」を最初の方針で決めた。

利用者の方の声だけでなく、市民の方、色々な方の声を聞いた中で、これが一番良い方法という事で決定させていただいた。

契約前にご意見を聞かせていただいているので出来るだけ反映したいと検討している。

金額下げるとかは、河内長野の財政面や他市の声などを考慮すると、現状としては、これが最善だと思いますのでご理解いただきたい。

Q13-1 事務手数料は、子供もシニアも、市外の方、高齢者も一律8000円か？

A13-1 はい、そうです。

Q13-2 会費も同じですか？

A13-2 はい、そうです。

Q13-3 知っている範囲で、橋本市、富田林市、河南町は、市外と年齢と障がい者と区別した料金体制をしている。配慮した料金体制をしてほしい。

小さな子どもなど家族で利用した場合お金かかる。

今まで継続してきた人の割引適用(2000円引きなど)をしてほしい。

まるっきりのゼロスタートなのか？

内容は今までとおおむね変わらない(スタジオプログラム、スイミングレッスン)という捉え方での金額なのか？

ロッカールーム、シャワールームの回答を(再度、別の方の質問)

A13-3 ロッカールーム、シャワールームの件ですが、入居前の状態なので入居に当たっての現状回復をHOS様でされるという事も考えられますので、リニューアルする箇所に当た

るのかどうかを確認中、細部に渡って協議検討している所です。

Q13-4 シャワールームの部屋数が少ない、温度調整がきちりできていない（ボイラーの問題）という苦情が1年間で何度もあるのをお聞きですか？

A13-4 細かなご意見等につきましては、引き継ぎの中でいただいている。

ボイラーなどの大きな設備につきましては、市と協議させていただいてまして、フォレスト三日市のビルメンテサービスの事業者様にも状況を確認して入居時には改善されている様に申し入れしたい。

先ほどの公共性が保たれていないという件は、今回の事業につきましては完全に民営化が前提になっている。

公共施設と比較された場合、それなりの原資というのが必要になる。

手厚い福祉的な対応をする場合、費用、建物設備、バリアフリーなどが継続課題になってくる。現時点では明確な答えになっていないが、今後、活用事業の中でそういった配慮も今後の課題としていきたい。

後、ファミリーの指摘は、会費をディスカウントというよりも、いただいた会費をサービスに提供したい。一旦は会員コースでスタートさせていただきたいと考えています。

スタジオのプログラムの内容につきましては、既存のインストラクター様と契約いただけるか交渉中で、報酬もありますのでご希望を提示していただいて、捻出できるか否か考慮しまして、ボリュームを縮小する事ない様に取り組んでいます。

一般会員であれば、プール、スタジオどこのエリアもご利用いただけるという形でさせていただいておりますのでご安心ください。

Q14 オザキスイミング様のウリを。（ここで運営していくにあたってどこに力をいれていくか。プログラム、運営の方針の2点を教えてほしい）

A14 まず、どういう所に注力していくかという事ですが、心身ともに快適に過ごしていただける様な色々なさまざまなコンテンツを提供させていただきたいと考えております。

スイミングスクールと総合型スポーツクラブとの共存という事ですが、今、我々が運営している施設は、純粋なスイミングスクールですので、今の健康支援センター様と趣きが違う所もありますので、今の施設の状況に応じた形で配分を考えている所でございます。

そういう意味でいきますと、スイミングスクールの開校も目指してはいますが、定員制、曜日別を設けるなど限定的になるとイメージしていただきたい。

後、色々なプログラムの提供についてですが、スタジオを拡張させていただく事で数多くの皆様にご利用いただく環境をつくる事。それと、レッスンプログラム内容について

は、色々なアクティブ系であったり、リラクゼーション系であったりを散りばめていこうと考えております。

その中で、今回の事業の目玉になる乳幼児健診センターの跡地を、カルチャーゾーンと位置付けまして運動系であったり文化系であったり色々なプログラムを楽しんでいただける大規模なカルチャーセンターをフィットネススペースとは別に目指しておりますので、今まで色々な学びであるとか、レッスンをお楽しみいただいているご利用者の皆様については、かなりボリュームのある物になるのではないかと構想をしております。